

## はじめに、インフォームド・コンセントってなに？

インフォームドは「(医療情報の)説明を受けたうえで」、コンセントは「同意する、承諾する」という意味で、「説明と同意」と訳されます。

現代において、医療行為は、原則としてすべて患者さんの同意に基づいて行われます。インフォームド・コンセントは、患者さんが自分自身の病状や治療方針などの医療情報について十分に理解できるだけの説明を受け、納得したうえで、治療方針を決定あるいは選択し、医療者に同意を与えるという患者さんの権利や医療のあり方のことを言います。患者さんが子どもで同意能力がない場合は、保護者が代諾します。診療のさまざまな場面で行われますが、簡単に言えば、主治医からの説明を聞き、良くわかりました、その治療方法でお願いしますというやりとりが、まさに医療者に同意を与えたインフォームド・コンセントの場面になります。

## なぜ行われるの？

かつて、インフォームド・コンセントがそれほど重視されなかった時代もありました。これには、治療は医師に任せるといった風潮や、治療の選択肢も多くなかったということも影響していたと考えられます。

現在では、患者さんの権利や思いを尊重した医療が行われるようになり、また、新たな治療

方法の開発が進み、有効な治療が増えたことから、患者さん自身が治療を選択する場面が多くなっています。

医学的に最も優れた治療だからといって、その患者さんにとって最も良い方法であるとは限りません。患者さん個々の事情などから他の治療を望む場合もあるからです。どの方法が最も適しているのかは治療を受ける患者さん自身でないと判断がつかないのです。医師から提供された医療情報に、生活のあり方、社会との繋がり、思い描いている今後の展望、患者さん自身の考え方など、個人的、社会的観点からの検討を加えて、そのうえで出された結論が、その患者さんにとって最も適した治療方針であるということになります。

## どのように行われるの？

インフォームド・コンセントは、おおむね次のような流れで進められます。①主治医は、診断病名、病期(病気の進み具合)、治療方針のメリット・デメリット、副作用、合併症、後遺症、予後(治療後に予想される経過)などについて説明します。②患者さんは、不明な点があれば質問し、説明内容を十分に理解したうえで、治療方針に納得した場合は主治医に同意を与えます。提案された治療方針に納得できない場合には、その理由を主治医に伝えます。③主治医は患者さんの思いを尊重し、可能であれば治療

方針を修正して、再度説明をします。④患者さんは理解をしたうえで、必要な決定・選択を行い、最終的な同意を与えます。

## どのように方針を決めたら良いの？

主治医は、患者さんに自分自身にとってどのような治療方針が最も適しているのかということを考えてもらえるように、病状やそれぞれの治療方法のメリット・デメリット、治療後に予想されることなどについて、患者さんのことから、生活にどのような変化が生じるのか、具体的なイメージを持ってもらえるように説明します。さらに、医学的観点だけでなく、患者さんの社会生活のことも考えながら、患者さんに適していると考えられる治療を優先度をつけて提案します。それに対して、患者さんは、それぞれの治療を選んだ場合の少し未来の自分の姿を思い浮かべ、それを比較、検討して、自分はこうありたいと思う方法を選択、決定していくことになります。

インフォームド・コンセントは、患者さんが意味のある意思決定をすることができるよう、医療者がサポートし、二人三脚で取り組むプロセスです。緊急時を除き、治療をどうするかその場で決めるよう言われるようなことはありません。家に持ち帰り、伝えられた医療情報をもとに、患者さん個々の事情や考え方に照らして、どのような治療を受けたいか考える時間があります。

考えるうちに、わからないことや、もっと聞きたいことが出てきた場合には主治医に遠慮なく尋ねてください。何度でも説明を受けられます。

### 主治医と話し合うときのポイント

説明を受けるときにはメモを取ることをお勧めします。メモを取らずに話し合いに集中したい場合は、申し出ればボイスレコーダーなどに録音して、あとで繰り返し聞くこともできます。

主治医が重視するのは、患者さんがこれまでの生活で大切にしてきたことは何か、治療に伴い家庭内に変化が生じた際の困難は何かといったことです。これらを伝えるようにすれば良いのです。すべてがかなうわけではありませんが、主治医と対話を進めるうちに解決することもありますし、思いを伝えておくことは、後々きっと役に立ちます。

小児がん相談室では、がんと向き合っている方々の悩みや不安などをじっくりとつかみ、思いを大切にしながら気持ちの整理ができるようなお手伝いをしています。

治療方針について主治医と話し合うなかで、「どうしてよいかわからない」、「気持ちを聞いて欲しい」などありましたら、お気軽にお越しください。

地方独立行政法人静岡県立病院機構  
静岡県立こども病院  
〒420-8660  
静岡県静岡市葵区漆山 860 番地  
電話 054-247-6251（代表）

## インフォームド・コンセントって

### どんなこと？



**静岡県立こども病院**  
**小児がん相談室**